



このマークは社会福祉協会の「社」を図案化し、「手を取りあって、明るくいしあわせな社会を建設する姿」を表現しています。

いわき市 社会福祉協議会だより

第142号
令和4年4月20日発行
発行・編集

社会福祉法人
いわき市社会福祉協議会
いわき市平字菱川町1番地の3
(いわき市社会福祉センター内)
TEL0246-23-3320 FAX0246-35-5031
ホームページ <https://www.iwaki-shakyo.com>
メールアドレス master@iwaki-shakyo.com

子育てサロン ～新たな友だちとの出会い・学びの場～



乳幼児の救命救急講習



親子体操

目次

子育て中のみなさんを応援します！……………	2～3
ご相談ください いわき市生活・就労支援センター…	4
ボランティア活動センター通信……………	5
社協通信……………	6～7
地区協議会だより……………	8



社協のイメージキャラクター「ふくみちゃん」

応援します！

子育てサロン

子育てに関する不安や悩みなどの相談と、参加者同士で育児に関する様々な情報交換ができる場所として「子育てサロン」を開催しています。

3歳くらいまでの未就学児と保護者を対象に、地域の集会所や公民館などを活用し、月1回程度開催しています。

開催にあたっては、主任児童委員、民生委員・児童委員、ボランティアなどの協力により、手遊びや音楽に合わせたダンス、絵本の読み聞かせ、季節に合わせた行事などを行っています。



令和4年度も市内の20カ所で子育てサロンの開催を予定しています！

(令和4年4月1日現在)

地区名	開催日	開催場所	利用料(回)	問い合わせ先	
平	第3木曜日	赤井公民館	100円	平地区協議会 (平地区保健福祉センター内)	☎22-6441
	第2水曜日	六町目集会所	300円		
	第2木曜日	中央台公民館	200円		
	第2金曜日	石森ニュータウン自治会館	1,000円 (年会費)		
	第4水曜日	下平窪公民館	200円		
	第3金曜日	社会福祉センター	300円		
	第4月曜日	飯野公民館	1,000円 (年会費)		
小名浜	毎月各1回	小名浜市民会館 (1歳児未満対象) (1～3歳児対象)	200円	小名浜地区協議会 (小名浜地区保健福祉センター内)	☎54-2111(代)
勿来	第1金曜日	江栗公民館	300円	勿来地区協議会(いわき市勿来支所内)	☎63-2111(代)
常磐	第3火曜日	磐崎公民館	250円	常磐地区協議会(いわき市常磐支所内)	☎43-2111(代)
	第4火曜日	常磐公民館	250円		
内郷	第3火曜日	御厩集会所	300円	内郷地区協議会 (いわき市総合保健福祉センター内)	☎27-8707
	第3水曜日	高坂中央集会所	300円		
四倉	第4水曜日	大野公民館	250円	四倉地区協議会(いわき市四倉支所内)	☎32-2114(代)
遠野	第3月曜日	上遠野公民館	250円	遠野地区協議会(いわき市遠野支所内)	☎89-2111(代)
小川	第3火曜日	小川公民館	250円	小川地区協議会(いわき市小川支所内)	☎83-1111(代)
好間	第2金曜日	好間公民館	無料	好間地区協議会(いわき市好間支所内)	☎36-2221(代)
三和	第1木曜日	三和ふれあい館	200円	三和地区協議会(いわき市三和支所内)	☎86-2111(代)
田人	第3木曜日	田人ふれあい館	200円	田人地区協議会(いわき市田人支所内)	☎69-2111(代)
久之浜・大久	第4木曜日	大久公民館	250円	久之浜・大久地区協議会 (いわき市久之浜・大久支所内)	☎82-2111(代)

子育て中のみなさんを

～地域子育て支援拠点事業～ カンガルーひろば



* **開所日** 毎週 月曜日～金曜日
(祝日、12月29日～1月3日を除く)

* **開放時間**

第1部 10:00～12:00
第2部 13:00～15:00
(第3金曜日のみ12:00～17:00)

* **場 所**

いわき市社会福祉センター1階

* **利用料** 無料



子育て中の方々が気軽に交流できる場所として、「カンガルーひろば」を開所しています。
おおむね3歳未満の幼児と保護者を対象に保育士による子育て相談や関連情報の提供、助言などを行っています。

お問い合わせ先 カンガルーひろば ☎21-3733まで



いわきっず もりもり



* **開放時間**

9:30～16:10
※1日6回(50分間ごと)の入替制

* **所在地**

いわき市石炭・化石館
(ほるる)内

* **定 員** 20名



* **定休日** 毎週火曜日

(振替休日の場合はその翌日)
12月29日～1月3日

子どもたちが天候に左右されず、のびのびと安心して遊べる場所として、屋内遊び場「いわきっず もりもり」を開所しています。
小学校低学年までの児童を対象としており、ご利用の際には、保護者の同伴が必要となります。

お問い合わせ先 いわきっず もりもり ☎080-2842-0303まで

「子育てサロン」、「カンガルーひろば」、「いわきっず もりもり」をご利用の際は、感染予防対策(検温、手指消毒、マスク着用)にご協力をお願いします。

定期的な換気や消毒などを実施しておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催日などを変更する場合がありますので、詳しくは、記載の問い合わせ先、または各地区協議会へお問い合わせください。

ご相談
ください

いわき市 生活・就労支援センター

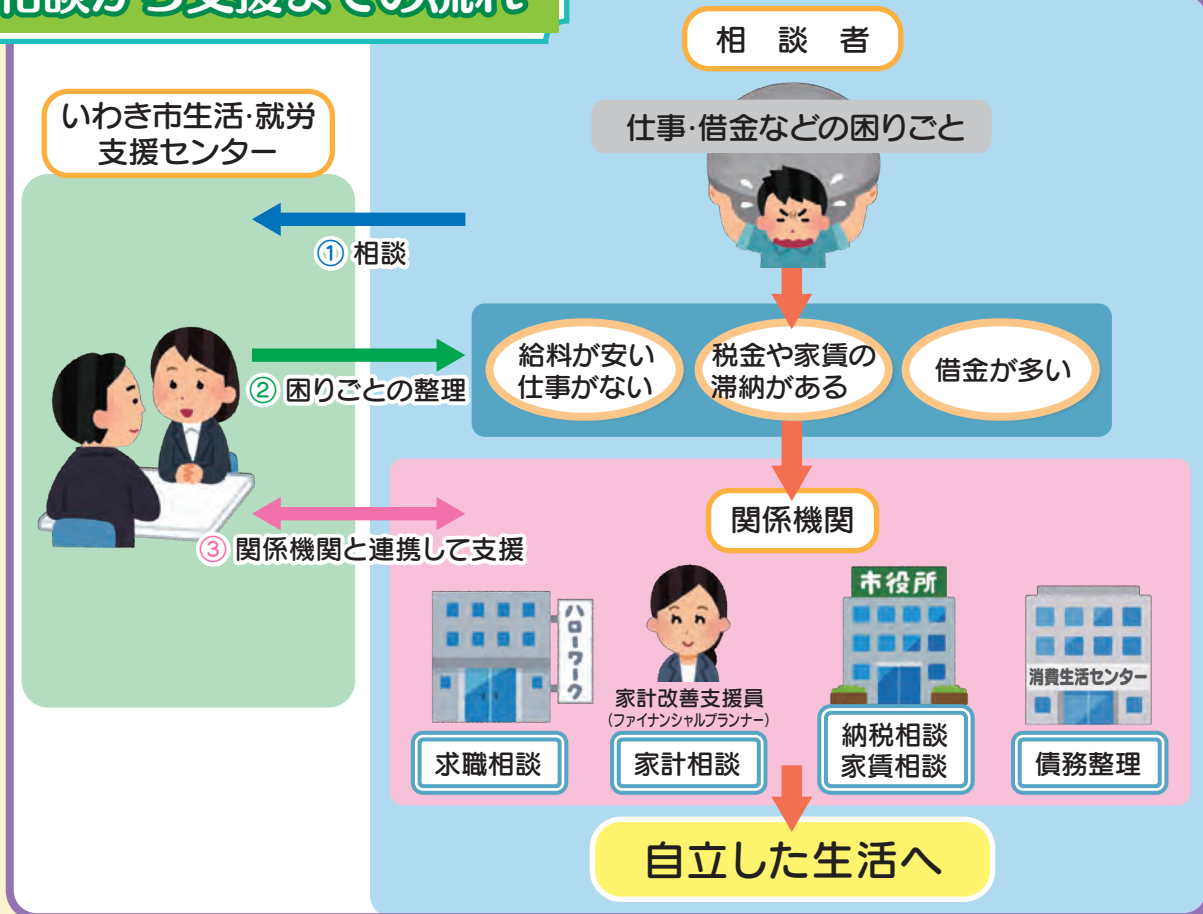
生活困窮者自立支援法に基づき、令和2年4月1日から、「いわき市生活・就労支援センター」の運営を市より受託し、「自立相談支援事業」を実施しております。

失業や不安定な雇用形態により経済的に困っている方や、病気、引きこもりといった心身の問題などで働きたくても働けない方などの抱える様々な課題を相談者と一緒に整理し、相談者の状況に応じた生活支援や就労支援等を一体的に行い、自立した生活ができるよう支援します。

自立相談支援事業とは

- 生活に困っている方からの相談に応じ、困りごとの整理を行い、必要なサービスの提供につなげます。
- 関係機関への同行訪問や就労支援員による就労支援などを行います。
- 関係機関とのネットワークづくりと地域に不足する社会資源の開発などに取り組みます。

相談から支援までの流れ



お問い合わせ先 いわき市生活・就労支援センター ☎38-6500まで
seikatsu-shien@iwaki-shakyo.com

ボランティア活動センター通信

いわき市における地域福祉の向上を目指し、福祉活動に関わる地域住民・民間団体の自主的で継続的なボランティア活動を育成・助長することを目的に「**いわき市ボランティア基金**」を設置しています。

助成金は、ボランティア活動のための研修会、資機材の整備、福祉教育活動などさまざまな分野へ幅広く配分しており、引き続き、申請を受け付けておりますので、ボランティア活動センターへご相談ください。

◆ボランティア基金造成額
5億円（令和4年3月31日現在）

◆令和3年度までの助成実績
・助成団体数 422団体
・助成総額 9,519万8283円

令和3年度いわき市ボランティア活動助成金配分結果 15団体 総額2,384,000円

助成団体名（順不同）	助成額	助成内容
いつだれボランティア会	200,000円	食堂運営のための環境整備及び機材等整備事業
いわき市重症心身障害児（者）と家族の会 スマイルリボン	194,000円	①運営に必要な機材等整備事業 ②啓発活動に必要なリーフレット作成事業
いわき市ボランティア連絡協議会	158,000円	広報活動に必要な広報紙発行事業
高齢者応援バンド グレイボーイズ	128,000円	音楽活動に必要な音響機材等整備事業
子育てサポーターのつどい ★てんしのほほえみ★	200,000円	「あきらめないで…ね！」CD製作配付事業
子育てポピークラブ	126,000円	子育て支援のための教材等整備事業
災害支援ネットワークlwaki（DSNI）	193,000円	運営に必要なパソコン機器等整備事業
視覚障がい者サポートグループゆかり（縁）	200,000円	①視覚障がい者サポーター講座の開催 ②広報活動に必要な広報紙発行事業
生涯学習ともの会	100,000円	生涯学習フェスティバルの開催
地域コミュニティ匠の会	200,000円	運営に必要な機材等整備事業
特定非営利活動法人 Commune with助産師	200,000円	妊婦・乳幼児家庭を支援する地域の子育てボランティアの育成事業
永崎女性の会	200,000円	オータム花植え交流会の開催
勿来地区ボランティア連絡会	70,000円	広報活動に必要な広報紙発行事業
ラ・エトワール ボランティアグループ	45,000円	音楽活動に必要な音響機材等整備事業
いわき市社会福祉協議会 ボランティア活動センター	170,000円	ボランティア活動保険料助成事業
合 計	2,384,000円	

ボランティア活動助成金配分を受けて

高齢者応援バンド

グレイボーイズ 代表 宮田 恭一

私たちは、長年趣味で楽しんでいた音楽（楽器演奏）で何か社会に貢献できないかと考え、定年退職を機に仲間4人で活動を始めました。主に、老人福祉施設、老人サークル、病院等で演奏し、コロナ禍以前は年間60回ほど活動していました。

これまで使用していた音響機材は45年位前のもので、演奏に支障をきたしていたことから、新たに購入することができ、これまで以上に充実した活動が出来るようになりました。

これからも皆さまが笑顔になれるような活動を続けていきたいと思っています。



令和4年度

ボランティア活動保険の加入はお済みですか？

ボランティア活動を安心して行うためにも、ボランティア活動保険に加入することをお勧めしています。

この保険は、活動中のケガや他人の物を壊してしまった場合などに補償されます。

また、今年度より、新型コロナウイルス感染症をはじめとした特定感染症への備えとして、新たに“特定感染症重点プラン”が加わりました。

詳しくは、ボランティア活動センターへお問い合わせください。

◆ボランティア活動保険の年間保険料

- ・基本プラン 350円
- ・天災プラン 500円
- ・特定感染症重点プラン 550円

※保障期間は、加入日の翌日～令和5年3月31日までとなります。

お問い合わせ先 ボランティア活動センター ☎38-6631まで

お困りごとはありませんか？

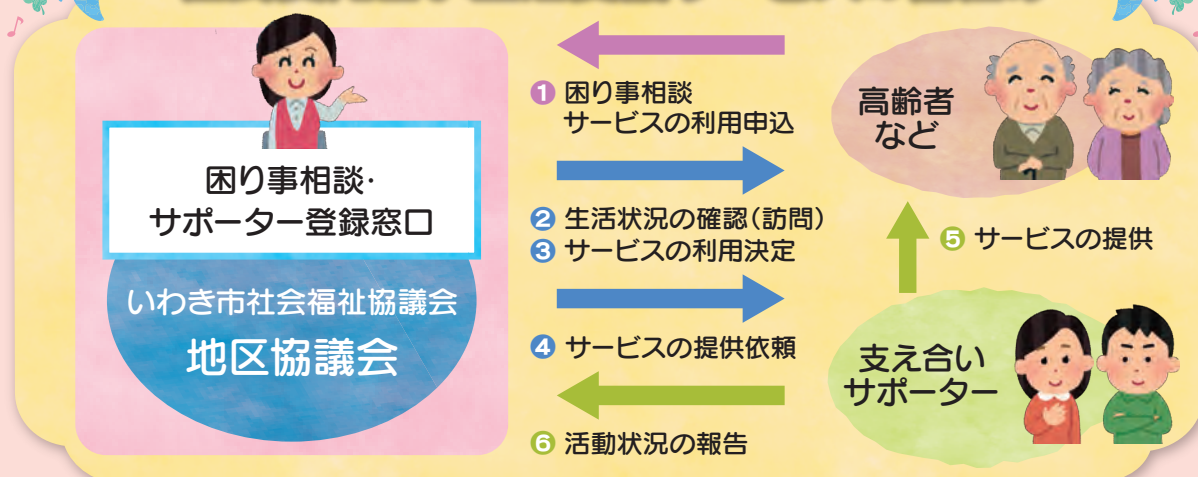
社協通信

高齢者や障がい者などの皆さんが、日常生活の中で抱える生活課題や困りごとに対応するため、住民同士が共に支え合い、助け合うための仕組みとして、「住民支え合い生活支援サービス」を実施しております。

ゴミ出しや電球交換などお困りの方は、お住まいの地域の各地区協議会まで、お気軽にご相談ください。

また、お手伝いにご協力いただける方（サポーター）も募集しております。

住民支え合い生活支援サービスの仕組み



お問い合わせ先 地域福祉課 ☎23-3320(代)まで

介護保険事業のご案内

介護保険制度の要介護・要支援認定を受けた方が、安心して在宅生活を送ることができるように次の事業を行っています。ぜひご利用ください。

訪問介護サービス

訪問介護員（ヘルパー）がご自宅を訪問し、入浴・排せつ・食事などの身体介護や、調理・洗濯・掃除等の生活援助といった日常生活の支援を行います。

訪問入浴サービス

移動入浴車で3名のスタッフが家庭を訪問し、入浴の前後に看護師による健康チェックを行いご本人に最適な方法で入浴、洗髪などを行います。

訪問入浴サービスは、お部屋まで浴槽を運ぶので、移動などの負担も少なく起きることが困難な方も安心して入浴できるサービスです。

居宅介護支援サービス

ご本人やその家族が安心して福祉サービスを利用できるように、介護支援専門員（ケアマネージャー）が本人・家族の希望などを伺い、本人の心身の状況にあったプランを作成し、他機関との調整及び連携を図ります。

湯本温泉を
利用しています！



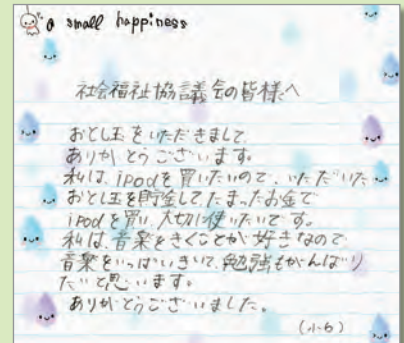
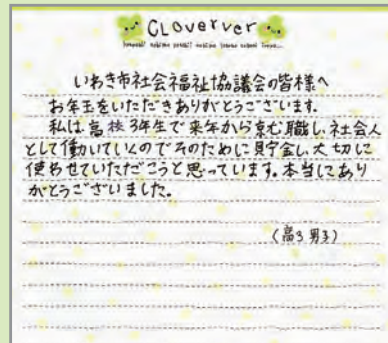
お問い合わせ先 ホームヘルプセンター ☎35-2822まで



児童養護施設へ 「お年玉」と「就職等準備金」を お届けしました

代表の生徒さんから
感謝のメッセージが
届きました。

皆さまからお寄せいただいた
「歳末たすけあい募金」の中から、
児童養護施設（いわき育英舎）に
入所している子どもたちへ「お年
玉」と高校を卒業し、就職または
進学をする子どもたちへ「就職等
準備金」としてお届けしました。



お問い合わせ先 生活支援課 ☎23-3320代まで

生活困窮者 生活サポート事業が始まりました

失業や病気などで経済的に困りの方などに、食べ物や生活用
品等を必要に応じ支援を行っています。
詳しくは、いわき市生活・就労支援センターへご相談ください。



お問い合わせ先 いわき市生活・就労支援センター ☎38-6500まで

いわき市老人クラブ連合会からのお知らせ



いわき市老人クラブ連合会では、仲間づくりと生きがいの活動として、
文化創作活動、介護予防運動、ボランティアなど、幅広い取り組みを行っています。
また、各地区の老人クラブでは、健康体操教室、花いっぱい運動、昔遊びの伝
承活動などを行っています。
おおむね65歳以上の方ならどなたでも加入できますので、「新しい仲間をつく
りたい」、「自分の知識を活かしたい」など、活動に関心のある方はぜひ問い合
わせください。



シルバーフェア創作展



ふれあいニュースポーツ交流大会



グラウンドゴルフ交流大会

お問い合わせ先 いわき市老人クラブ連合会 ☎24-5313まで

地区協議会だより

市内13地区(平、小名浜、勿来、常磐、内郷、四倉、遠野、小川、好間、三和、田人、川前、久之浜・大久)に地区協議会を設置し、『住み慣れた地域で共に生き、支え合い、誰もが安心して、健康で自分らしく暮らせるまち いわき』を基本理念に、地域住民の福祉ニーズに合ったさまざまな事業を実施しています。

平地区協議会 (子育てサロン)



子育て中のお母さんたちが憩う場となり、子どもたちの健やかな成長につなげていくことを目的に、毎月開催しています。

民生委員・児童委員や主任児童委員の見守りのもと、紙芝居や絵本の読み聞かせなどで子どもたちを楽しませながら、お母さんたちが子育てに関する情報交換や悩みを相談したりする場となっています。

◆詳しくは、平地区協議会 ☎22-6441まで

常磐地区協議会 (住民支え合い活動)



上川地区では、月3回、声かけ訪問やつどいの場を実施しています。令和3年10月26日に、高齢者の様子の変化にいち早く気付けるようにしたいとの思いから、サポーターを対象として「VR認知症体験会」を開催しました。

当日は、7名が参加し、認知症の理解や接し方について学びました。参加者からは、「認知症があっても、地域で見守り合っていくことが大切だと感じた」などの声が聞かれました。

◆詳しくは、常磐地区協議会 ☎43-2111代まで

遠野地区協議会 (住民支え合い活動)



入遠野2区内の関屋・落合地区では、サポーターが高齢者宅に

回覧板を届ける際に声かけを行っています。

訪問時の気付きなどについて、情報交換を2か月に1回行っており、サポーターからは、「意識して声をかけることで、今までよりも地域の様子が見えるようになった」との声が聞かれています。

◆詳しくは、遠野地区協議会 ☎89-2111代まで

小川地区協議会 (ひとり暮らし高齢者友愛訪問)



2月22日、民生委員・児童委員などの協力により、ひとり暮らし高

齢者165世帯を対象に、見守りと困りごとの相談を兼ねて靴下を届けました。

訪問時には、福祉サービスに関する情報提供と高齢者に多い交通事故や詐欺被害への注意喚起も行うことで、地域で安心して暮らせる一助となったようです。

◆詳しくは、小川地区協議会 ☎83-1111代まで

好間地区協議会 (つどいの場創出支援事業)



北好間地区の「北二区ババの会」では、会員の認知症予防を目的に、3年前から「つるし雛飾り」を作り始めました。

2月からは、北好間郵便局のロビーにも展示し、郵便局を訪れる方からは、「一つひとつが大切に作られており、季節感を感じられたことで気持ちが明るくなった」との声が聞かれました。

◆詳しくは、好間地区協議会 ☎36-2221代まで

編集後記

新型コロナウイルス感染症の影響が続くなかであっても、子育て中の方々や子どもたちが交流できる憩いの場として、子育てサロンを開催しています。

引き続き、皆様に安心して参加いただけるよう、感染予防対策を徹底しながら取り組んでまいります。
広報委員一同

皆さまの声をお待ちしています!

いわき市社会福祉協議会では、市民の皆さまの声をお待ちしています。手紙、電子メールでお気軽にお寄せください。

住所：いわき市平字菱川町1番地の3 (いわき市社会福祉センター内)

ホームページ▶ <https://www.iwaki-shakyo.com>

メールアドレス▶ master@iwaki-shakyo.com



いわき市協
ホームページ

